

放課後等デイサービスにおける 5領域支援プログラム



令和6年度報酬改定において、「児童発達支援」「放課後等デイサービス」での支援で、「5領域」全て含めた総合的な支援を提供することが運営基準に明記されました

会社名：株式会社サポートプラスみどり町
事業所名：サポートキッズみどりまち
作成日：令和7年2月8日

事業所情報

営 業 日

月曜日から土曜日

休 業 日

日曜日・第三土曜日・こどもの日・ウーケイ
年末年始12月31日~1月3日

営 業 時 間

平日 9:30~18:30

土・祝・長期休み 8:30~17:30

提 供 時 間

平日 11:30~17:30 学校終了~17:30

土・祝・長期休み 9:30~16:45

送 迎 の 有 無

あり

理念

一人の”ひと“として幸せな人生を送るために

支援方針

- 1, 個性を理解し、夢や目標を尊重し、その可能性を引き出せるよう支援します。
- 2, 常に寄り添うことで、児童に「今」必要なものは何か？と考えながら支援します。
- 3, チームワークを大切に、最高の環境でサービスを提供できるように支援します。
- 4, ご家庭の児童に対する思いを汲み取り、一人の“ひと”として大切に支援します。

支援プロセス

Step 0 : 初回・アセスメント

保護者から子供の
状態・状況を聞き
とり子供の課題を
領域ごとに分析、
現状の把握をし
ます。

Step 1 : 個別支援計画の作成

子どもと環境を考慮
し、サービス提供の
目標と計画を領域ご
とに課題を分析し個
別の計画を立てます。

Step 2 : サービスの提供

個別支援計画に基づ
き子供たちが楽しみ
ながら課題に取り組
める環境をつくりま
す。

Step 3 : モニタリング

スタッフ間で療育の
進捗を確認し、常に
子供の発達を把握し
ます。行動を基準に
達成、継続、終了を
判断します。

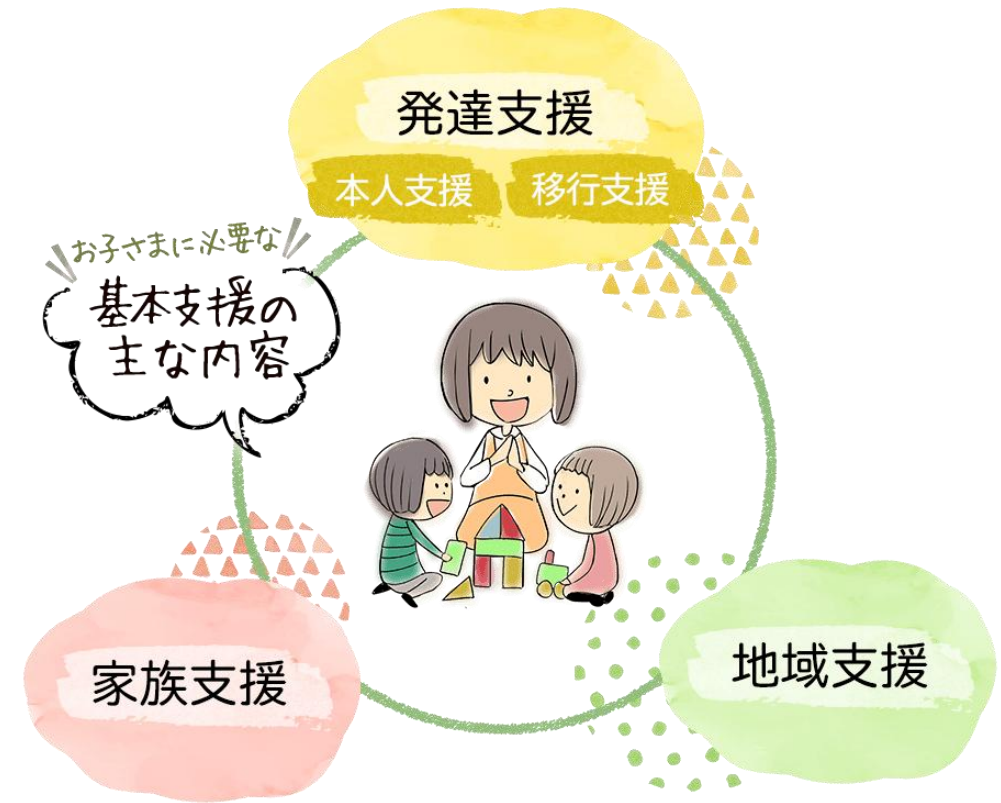
Step 4 : 個別支援計画の見直し

モニタリングを基に
サービス提供の計画
を見直します。子ど
もたちが楽しみなが
ら通い続ける工夫を
し、一つでも多くの
「できた」を増やす
ことが重要です。



支援内容

お子さまにとって「支援」を行う環境を大まかに分けると図のように「発達支援（本人支援・移行支援）」「家族支援」「地域支援」からなり、個々のニーズに対して、支援ごとの「ねらい（目的や目標）」を達成するために、必要な「支援内容」を具体的に提供していきながら総合的に支援を行います。この支援そのものをお子さまが将来日常生活や社会生活（参加）を円滑に営めるようにすることが最終目標となります。



本人支援『5領域』

人間性・社会性

対人関係スキルと社会ルールの習得、社会参加と自立生活の促進などを目指します。

言語

コミュニケーション

言語理解・表現力の向上、他者との意思疎通能力の発達を目指します。

健康・生活

こどもたちの健康的な生活習慣の確立と、日常生活スキルの向上を目指します。

運動・感覚

身体機能の向上と感覚の統合、身体的発達と環境適応能力の向上を目指します。

本人支援

障がいのある子どもの発達の側面から、5領域を相互に関連づけた支援を行っています。

認知・行動

思考力・判断力の育成と行動調整、学習能力の向上と適切な行動の獲得のための支援を提供します。



本人支援

5 領域	支援内容
健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康状態の常なるチェックと必要な対応を行う。 ・ 料理やオヤツ作りを通した食育。 ・ 時間に応じて行動の切り替え。
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体操やダンス、スポーツなどを通じた運動療育。 ・ 視覚や聴覚・触覚を刺激するようなゲームやクイズ。 ・ 感覚過敏な児童配慮した環境設定。
認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブロックなど立体の造形物を使った創作活動。 ・ 音楽やリズムを使って五感を刺激する活動。 ・ ビジョントレーニング、バランストレーニング。
言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝言ゲームや早口言葉を用いたゲーム。 ・ ごっこ遊びや模擬店等を通してなりきる。 ・ 考えや・好きなことを発表する場の提供。 ・ カード等を使用したコミュニケーション
人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外出支援を通しての社会性の習得。 ・ レクリエーションでの集団遊び。 ・ SST生活の中で起こる事柄に対するロールプレイング。

5領域における具体的な内容は**お子さま一人ひとり成長や発達において異なります。**得意や不得意があって当たり前です。得意を伸ばし、不得意をカバーできるように、5領域一つひとつの項目を一步ずつ成功体験をもとに伸ばしていきます。どの領域においてもご家族さまのご協力のもと、お子さまにとって最善の方法で支援していきます。



移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な移行を想定した専門職による評価。 ・ 具体的な移行先との調整。 ・ 家族への情報提供や移行先での環境調整。 ・ 移行先との支援方針や支援内容等の共有、支援方法の伝達。 ・ 子供の情報、保護者の意向等についての移行先への伝達。 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援を利用する子供が適切な支援を受けれるよう関係機関等と連携することのみならず、地域全体の子育て支援力を高めるためのネットワークを普段から構築する。 ・ 支援を利用している子どもの家庭での困りごと、相談等を聞きとり助言をする。 ・ 速やかに家族との連携が取れるようにLINE等を用いて連携体制を築きます。 ・ 家族が仕事や私用の際に安心して預けることのできる場所の提供。 ・ 仕事等で送迎が難しい際には保護者に代わり送り迎えをします。 		
地域支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の公園・図書館の利用 ・ 地域イベントへの積極的な参加 ・ 子どもたちが通う学校、療育施設などと連携を取り見学や情報交換などを通じ一事業所で完結することなく地域ぐるみで子どもの成長にわっていく。 ・ ニコニコキッズフェスタ 	職員の質と向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新人研修 ・ 法人内で研修を定期的に行っています（事故防止・虐待防止など）。 ・ 施設内研修や外部研修などを通じ、職員のかかわる力（行動力）かんがえる力（想像力）、つくる力（創造力）を培っていく。 ・ 専門的職員による施設内研修。
主な行事	<ul style="list-style-type: none"> ・ お誕生日会・クリスマスパーティー ・ 同法人の他事業所との交流（デイサービス含む） ・ 外出支援・ランチ、おやつ作り・買い物体験 ・ プール等の季節を感じる行事 	安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人で定めた安全計画のもと、様々な災害を想定した避難訓練を実施します。